

糸のこでつくる思い出

木のおもちゃづくり



どんな形のおもちゃを作ろうかな

8月16日、町図書館で、木のおもちゃづくりワークショップ（木のおもちゃづくり主催）が行われました。

今年度の木のおもちゃづくりは、新型コロナウイルス感染症の影響で4月から休止となっていました。7月から活動を再開。夏休み期間の8月は、親子連れなど13人が参加しました。

当日は密にならないよう、会場に入場する人数を制限し順番に作業。糸のこで切り取り出来上がったおもちゃに、参加した子どもたちは笑顔を見せていました。

次の目標は2度目の農林水産大臣賞

第53回全農乾椎茸品評会で上谷さんが林野庁長官賞を受賞



受賞を喜ぶ上谷さん（右）と埜田町長

6月24日、埼玉県で第53回全農乾椎茸品評会審査会が開催され、上谷春さん（久住）が、中葉中肉規格で林野庁長官賞を受賞しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、埼玉県での展示・表彰式は中止。後日、賞状と賞品が送られました。

上谷さんは、8月18日に役場へ報告に訪れ、「明るいニュースが届けられて嬉しい。次回は農林水産大臣賞を取れるよう、また挑戦していきたい」と、受賞の喜びと抱負を語りました。

人形劇やおはなしに夢中

夏のおはなし会スペシャル



人形劇に見入っちゃう!

8月22日、おはなしくれよん・町図書館主催による「夏のおはなし会スペシャル」が、山村開発センターで開かれました。

この日は夏休み期間ということもあり、多くの親子連れが参加。絵本の読み聞かせやおはなしを楽しみました。また、てあそびやハーモニカ演奏が始まると、参加した人たちは楽しそうに声を揃えて歌っていました。

人形劇「番ねずみのヤカちゃん」では、コミカルな人形たちの動きに会場からは笑い声があふれ、大きな拍手が送られました。

百歳時代を元気に過ごすために

映画「ほけますから、よろしくお願ひします。」鑑賞会



認知症について話す吉野立さん

8月30日、町文化センターで、認知症の母親を抱えた家族を描いたドキュメンタリー映画の鑑賞会（わすれんぼくらぶ主催）が開かれました。

これは、認知症にならないためにはなく、なっても大丈夫という地域にしていくため、認知症への理解を深めるために企画されたものです。

映画鑑賞会の後は、吉野立さん（鳥取県認知症家族の会代表）によるお話。吉野さんは、「映画を見てただ大変だと思っただけではなく、安心して暮らせる町にしていくことが大切だ」と語りました。



地域の緑を守り、育てよう！
「苗木のスクールステイ」の苗木受取式



▲苗木を受け取る黒坂小学校5年生(上)と、根雨小学校環境委員会(下)

「WEST EXPRESS 銀河」をおもてなし
根雨駅構内で金持神社分祠設置式



新たな金運パワースポットが誕生

9月4日、JR根雨駅構内に、金持神社の分祠が設置されました。これは、9月11日から「WEST EXPRESS 銀河」が運行されることに伴い、乗客へのおもてなしの一環として企画されたもの。当日は、金持神社の梅林宮司による神事が行われました。
町観光協会の小谷澄男会長は、「銀河の乗客の皆さんに喜んでいただけるよう、精一杯おもてなしをしたいと思います」と語りました。
金持神社分祠は11月末まで設置されます。ぜひお参りにお越しください。

8月31日、黒坂小学校で、9月1日には根雨小学校で、地域の緑を育てる体験活動（苗木のスクールステイ）の苗木受取式が行われました。
これは、子どもたちが地域の森林を守り育てる意識を持つことを目的として、令和3年春に滝山公園（中菅）で開催が予定されている「第66回鳥取県植樹祭」で植樹される苗木を、日野郡内の小学校の児童が育成する事業です。

樹苗協同組合員）から、苗木の育成方法について説明を受けました。植樹する苗木はミツバツツジ。育成期間は令和3年3月31日までです。苗木を受け取った児童は、「水やりを忘れないように、しっかりと育てていきたい」と意気込みを語りました。



▲苗木の育て方を説明する白根さん

秋の全国交通安全運動

秋は、日没の早まりとともに夕暮れや夜間にかけて交通事故が多発します。交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけましょう。

期間 9月21日(月)～9月30日(水)

運動の重点

1. 子どもを始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
2. 高齢運転者などの安全運転の励行
3. 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転などの危険運転の防止

9月30日(水) つくろうよ スロ-ガン 事故なし 笑顔の鳥取県

【問合せ先】 鳥取県交通対策協議会（電話 0857-26-7159）